



WinActor Manager on Cloud Ver.3.7 リリースノート

NTTアドバンステクノロジー株式会社

本書ではWinActor Manager on Cloud Ver3.7で追加された機能について解説いたします。

各機能の具体的な使用方法については、オペレーションマニュアルも併せてご参照ください。

本書では、WinActor Manager on CloudをWMCと表記します。

WinActor Manager on Cloud Ver.3.7



WMC Ver.3.7 で新規に追加された主な機能を示します。

項番	機能	説明
1.	WinActorへの一括設定 機能の拡充 ※1	WMC配下のWinActorに対し、設定更新、バージョンアップ、 ノードロックライセンス更新などを指示できるようになります
2.	ローカル実行モード WinActorからの通知拡充 ※1 ※2	WMCはローカル実行モードで動作中のWinActorの操作ログ を受け取ることができますが、新たにシナリオ実行終了などの通 知を受け取ることができるようになります
3.	サービス利用規約への同意 機能の追加	WMCを利用するためにはサービス利用規約への同意が必要で すが、画面から同意できるようになります

※1 本バージョンで新規に追加した機能を使うためには次期リリース予定のWinActorを使用する必要があります。

※2 ローカル実行モードについてはP10を参照してください。

WinActor Manager on Cloud Ver.3.7



WMC Ver.3.7 で新規に追加された主な機能についてお客様への影響を以下に示します。

項番	機能	お客様影響
1.	WinActorへの一括設定機能の拡充	現在ご利用中のお客様への影響はありません。
2.	ローカル実行モードWinActorからの通知拡充	現在ご利用中のお客様への影響はありません。
3.	サービス利用規約への同意機能の追加	WMCに登録されているすべてのユーザーで、初回ログイン時にサービス利用規約が表示され、WMCのご利用にあたっては同規約への同意が必要になります。規約をよくお読みいただき、同意いただいた上でWMCをご利用ください。（同意いただけない場合、WMCの画面を使った操作はできなくなります。） 現在ご利用中のお客様につきましては、同意前（初回ログイン前）であっても、既に登録済のスケジュールの実行や、バッチファイルなどからのAPI利用は、従前どおり可能です。 サービス利用規約に同意いただいた場合、2回目のログイン以降は改めての同意は不要です。

WinActorへの一括設定機能の拡充(1/5)

機能追加



WMC配下の複数のWinActorに対し、設定更新、バージョンアップ、ノードロックライセンス更新などを指示できるようになります。設定できる項目を以下に示します。※1

項番	機能	説明
1.	設定更新	既存のWinActorの設定情報をエクスポートして作成した設定ファイルを配信する機能に加えて、管理実行モード、ライセンス種別、ライセンスパスワードについては画面から簡単に変更できるようになります。
2.	本体更新	新しいバージョンのWinActorがリリースされた際にWMCの画面からWinActorを選択してバージョンアップできるようになります。※2

※1 本バージョンで新規に追加した機能を使うためには次期リリース予定のWinActorを使用する必要があります。

※2 管理実行モードで動作する標準ユーザー版インストーラーでインストールされたWinActorが対象となります。

WinActorへの一括設定機能の拡充(2/5)

機能追加



項番	機能	説明
3.	ライセンス更新	ご注文頂いた際の保守契約IDを指定することで、WMCの画面からノードロックライセンスを登録・更新できるようになります。オンラインライセンス登録済みのWinActorであればライセンスクリアもWMCから指示できるようになります。※3

※3 本機能はWinActorのオンラインライセンス登録機能を利用します。オンラインライセンス登録機能につきましてはWinActorのマニュアルを参照してください。
ノードロックライセンスの登録・更新は次期リリース予定のWinActorのリリースとあわせた利用開始を予定しています。それまでは正しい保守契約IDを入力しても利用できるライセンスの空きがないと表示され、更新することはできません。

WinActorへの一括設定機能の拡充(3/5)

機能追加



設定画面例: 設定更新

設定ファイルによる設定(既存機能)

複数WinActor一括設定

操作: 設定更新

WinActor	バージョン	実行モード	ライセンス種別	削除
WinActor01@WinActor01	7.5.0	管理	フル機能版	

☒ 設定ファイルによる設定

test.wa7.conf

☐ 項目指定による設定

☐ 設定クリア

再起動日時: 指定なし

OK

項目指定による設定(新規機能)

複数WinActor一括設定

操作: 設定更新

WinActor	バージョン	実行モード	ライセンス種別	削除
WinActor01@WinActor01	7.5.0	管理	フル機能版	

☐ 設定ファイルによる設定

☒ 項目指定による設定

☒ 管理実行モードを変更する

☒ ライセンス種別を変更する

☒ ライセンスパスワードを変更する

☐ 管理サーバからの指示で動作する

☒ 管理サーバに操作ログを送信する

☒ フル機能版 ☐ 実行版 ☐ 管理実行版

..... 英数字記号8文字以上72文字以下

☐ 設定クリア

再起動日時: 指定なし

OK

WMC画面から管理実行モードやライセンス種別の変更が可能になります。いままでのファイルによる設定でも可能ですが、どのような設定で動作しているかがわかりやすくなります。

WinActorへの一括設定機能の拡充(4/5)

機能追加



設定画面例: 本体更新

本体更新(新規機能)

複数WinActor一括設定

操作: 本体更新

WinActor	バージョン	実行モード	インストーラ種別	削除
WinActor01@WinActor01	7.5.0	管理	標準ユーザ版	

☒ 本体更新

最新バージョン Ver. 7.5.1

☐ 設定クリア

再起動日時:

WMC画面からWinActor本体のバージョンアップを実施できます。

WinActorへの一括設定機能の拡充(5/5)

機能追加



設定画面例: ライセンス更新

NL更新(新規機能)

● NL更新

保守契約ID	S123456789		
ライセンス終了日	2024/1/1		
ライセンス種別	フル機能版		
総ライセンス数	5		
利用ライセンス数	1		

申請日時	受付番号	製品ID	PC名
2023-03-26T11:29:43.000+0900	01-ABCD12345	1234ABCD	WinActor@WinActor

保守契約ID 英数字10文字以上16文字以下

ライセンス終了日

ライセンス種別 ☒ フル機能版 ☐ 実行版

☐ 販売店へのライセンス発行メール通知
NLライセンスの更新結果を販売店へメール通知します。メールアドレスの入力誤りにご注意ください。
複数台のWinActorを選択している場合は台数分のメールが送信されます。

WMC画面からノードロックライセンスの登録・更新を実施できるようになります。保守契約IDに紐づく総ライセンス数と、利用ライセンス数が表示され、残りのライセンス数がわかりやすくなります。

ローカル実行モードWinActorからの通知拡充

機能追加



WMCはローカル実行モードで動作中のWinActorの操作ログを受け取ることができますが、新たにシナリオ実行終了などの通知を受け取ることができるようになります。追加される通知は以下のとおりです。※1 ※2

項番	機能	説明
1.	シナリオ実行終了 (正常終了/中断/異常終了)	シナリオ実行が終了/中断すると、終了/中断したことが記録されます。シナリオが異常終了した場合はエラー情報も記録されます。
2.	部分実行中のシナリオ実行 終了 (正常終了/中断/異常終了)	

※1 シナリオ保存、シナリオ実行(別シナリオ実行、部分実行含む)はいままで通り通知されます。シナリオ実行中の一時停止についてはイベントログは記録されません。
別シナリオの実行のタイミングではそれまでに実行していたシナリオが終了したことは記録されません。

※2 本バージョンで追加した通知を受け取るためには次期リリース予定のWinActorを使用する必要があります。

参考:管理実行モードとローカル実行モード

機能追加



WMCに接続中のWinActorは、設定により実行モードを切り替えることができます。

項番	機能	説明
1.	管理実行モード	WinActorの設定で、[管理サーバからの指示で動作する]チェックボックスが有効の状態です。WMCに登録されているシナリオをWMCの指示で実行することができます。
2.	ローカル実行モード	WinActorの設定で、[管理サーバからの指示で動作する]チェックボックスが無効の状態です。WMCに登録されているシナリオは実行できませんが、ローカル端末上のシナリオの作成や実行を行うことができます。 ローカル実行モードで動作中のWinActorの操作ログをWMCへ送信できます。

サービス利用規約への同意機能の追加

機能追加



WMCを利用するためにはサービス利用規約へ同意していただくことになりますが、WMC Ver.3.7リリース日以降の初回利用時、および、サービス利用規約改定時に、WMCにログインするとサービス利用規約が表示されるようになります。お読みいただき、内容を理解したうえでサービス利用規約への同意をお願いいたします。



※ サービス利用規約に同意いただけない場合、WMCの画面を使った操作ができなくなります。ただし、同意前の状態でも登録済みのスケジュールの実行やバッチファイルなどからのAPI利用に対しては機能制限はありません。

参考: 提供元作成アカウントの扱いについて

機能追加



本機能のリリースに伴い、注文時にサービス提供元から提示するアカウント(以下、「提供元作成アカウント」と記載)について扱いが変わります。各ユーザアカウントにてサービス利用規約に同意いただくこととなりますが、WMCをご利用いただくためには提供元作成アカウントの同意は必須となりますのでご注意ください。提供元作成アカウントに対する変更点を以下に示します。

- 提供元作成アカウントを削除できなくなります。
- 提供元作成アカウントによるサービス利用規約への同意をお願いします。WMC Ver.3.7リリース日以降の初回利用時、および、サービス利用規約改定時には必ず提供元作成アカウントでログインし、同意してください。
- すでに提供元作成アカウントを削除している場合は、提供元作成アカウントを作成していただいた上で、同意をお願いします。
- 提供元作成アカウントに対して同意しているかを確認させていただき、同意いただいていないお客様に対しては個別に対応を依頼させていただく可能性があります。

その他の機能変更について(1/3)

機能変更



画面・機能	主な変更内容
ダッシュボード画面 ・ WinActor統計情報グラフ	ローカル実行モードWinActorからの通知拡充に関連して、ユーザ操作中の情報が「ユーザ操作中(ローカルシナリオ実行中)」と「ユーザ操作中(その他)」に分かれて出力されます。
WinActor画面	WinActorへの一括設定機能の拡充に関わる画面変更に関連して、検索条件、検索結果一覧、詳細情報、情報更新の各画面および、ファイル出力のCSVフォーマットが変更されます。
WinActor画面 ・ WinActor画面 利用状況 ・ WinActor画面 稼働状況	ローカル実行モードWinActorからの通知拡充に関連して、ユーザ操作中の情報が「ユーザ操作中(ローカルシナリオ実行中)」と「ユーザ操作中(その他)」に分かれて出力されるため、CSVのフォーマットが変更になります。

その他の機能変更について(2/3)

機能変更



画面・機能	主な変更内容
ファイル画面	WinActorへの一括設定機能の拡充に関わる画面変更に関連して、ファイル選択用のチェックボックスの位置が変更になります。
ユーザ画面	サービス利用規約への同意機能の追加に関連して、提供元作成アカウントは特定ロール以外は指定できなくなります。
WinActor選択ダイアログ	検索条件が増加したため初期状態では簡易表示するようになります。また、検索ボタン押下時にページ番号が1にリセットされないケースがありましたので修正しました。
共通	ノードロックライセンス、フローティングライセンスを表す用語が「ライセンス形態」に統一されます。

その他の機能変更について(3/3)

画面・機能	主な変更内容
共通	1ヶ月間の通信量が400GB、500GBを超えたときに警告メールを送っていましたが、500GBを超えたときのみのメール送信に変更になります。



NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright © 2024 NTT Advanced Technology Corp. All Rights Reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。
本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

WMC-R-2024-0520